

核兵器廃絶への祈り

茅野市平和祈念式6日

第28回茅野市平和祈念式
(同実行委員会主催)は6日
午前8時から、原爆の残り火

が燃え続ける市運動公園駐車
場平和の塔前で行う。広島、
長崎への原爆投下から78年を



原爆の残り火が燃え続ける茅
野市運動公園駐車場平和の塔

迎える今年も茅野から核兵器
廃絶の祈りをささげる。

平和の塔は原爆投下から50
年の節目に市、市民、地元の
企業、団体の協力を得て19
95年12月に建造した。翌年
8月6日に第1回平和祈念式

を開催した。原爆の火をとも
し続けるための燃料費は、市
からの補助金と絵本作家のい
わさきちひろさんの作品を使
ったカレンダーの販売の収益

金、寄付金を充てている。昨
年は燃料費の高騰で残り火を
ともし続けることが困難にな
ったが、多くの人が寄付やカ
レンダーの購入で燃料の調達
を支えた。

今年には中学生の代表が広
島、長崎両市長のメッセージ
を紹介し、広島に原爆が投下

された時刻と同じ午前8時15
分に黙とう。全員で献花す
る。同実行委の品川美好会長
(72)「茅野市米沢」は「大勢
の方に来ていただき、平和に
ついて考える大切な一日にし
てほしい」と話している。

問い合わせは同実行委事務
局の望月さん(電話090・
1413・5590)へ。

(野村知秀)